

スペインの放射線センターのマネージャーが新しいプリント管理システムで不安を解消

マネージプリントソリューションで、フィルムプリント管理システムを統合



この放射線クリニックのオフィスは、マドリード、モストレス (マドリード)、およびランサローテ (カナリア諸島) にあります。

メディカルクリニックを開設している Gregorio Mayor 氏は、常日頃から画像の品質に気を使っていました。彼と彼の父である Mayor Gallego 博士は、父の名前を付けた放射線クリニックを共同で経営しています。彼には、マネージャーとして、プリントした画像の品質を保証し、3 か所のオフィスでプリントしているフィルムと放射線フィルムの在庫を十分に確保しておく責任があります。

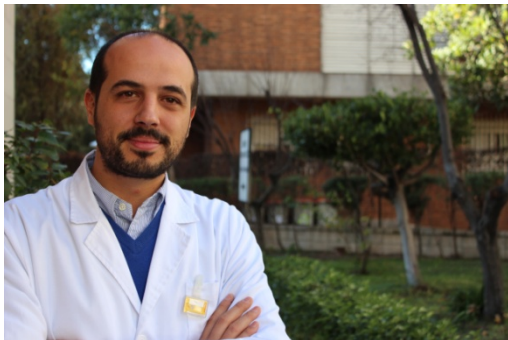
Mayor 博士の放射線クリニックでは、3 つのセンターで、毎日 60 枚以上、画像をプリントしており、これらは、多数の医者が勤務しているほかセンターにも送られます。彼は現在、何種類かのプリンターを使っていますが、マドリードの本部に設置されている DryView 6800 レーザーイメジャーにとっても満足していると述べています。彼が DV6800 レーザーイメジャーを使っているのは、グレー品質がすばらしく、画像見本になるためです。

このクリニックでは、欧州の 3 つの医療センターの 1 つとして、**CARESTREAM Managed Print Solution (MPS)** を 4 か月間、試験的に使用していました。MPS は、プリンターの管理を最適化・自動化して、放射線フィルムの注文と補充に直接対処する、プリントソリューションの新しい管理システムです。以下に紹介するインタビューで、Gregorio Mayor 氏は彼の体験を語ってくれました。彼の印象は、明確で説得力のあるこの発言に込められています。「MPS のおかげで、不安を 1 つ解消できました」

お客様の声 | CARESTREAM Managed Print Solutions | Mayor Gallego クリニック (スペイン)

CARESTREAM Managed Print Solutions 本プログラムをどのように知ったのですか？

私は何年もの間、ケアストリーム製品を使ってきましたし、この会社の放射線用フィルムの品質を以前からとても気に入っていました。2008年に、マドリードのオフィスに現在のデジタル化システムとプリンターを設置し、今でも DRYVIEW 6800 レーザーイメージャーを使っています。数か月前に、ケアストリーム社からこの新しい管理システムをテストしてみないかと提案があり、引き受けました。このブランドを大いに信頼しており、私たちのようなセンターにはとても役に立ち、メリットもあると考えたからです。



Mayor Gallego 放射線クリニックの
Gregorio Mayor 氏

4 か月間 MPS を使用してみた感想は いかがですか？

MPS で私の不安を解消できたことが最も大きな成果です。MPS を使い始めてから、残っているフィルム数、プリントが必要な画像数、または注文が必要なフィルム数と注文するタイミングを心配する必要はなくなりました。今では、十分な在庫を常に確保しているからです。MPS では時間、つまりコストの無駄が省けます。また、プリンターが自ら、メンテナンスが必要になったことを知らせるので、メンテナンスを心配することもなくなりました。MPS を設置して、システムが自らメンテナンスを代行し、必要なフィルム量などを管理することになるので、安心です。

安心できること以外に、強調したいことは何ですか？

MPS には多くの実務的な特徴があります。その中で、とても役に立つのは、プリントの実際のコストがわかることです。以前は、総コストがフィルムのコストとメンテナンスのコストに分かれていましたが、今では、MPS により、これらのコストはプリント枚数による 1 つの単純な価格に合算されています。MPS があれば、プリントに関わるすべてのコストを 1 つの支払い処理で済ませることができ、フィルムごとのコストを正確に把握できます。

他の大きな利点は、ケアストリームの MPS ウェブポータルに膨大な量の情報があることです。そのポータルでは、自分の使用量のデータに、いつでもアクセスできます。私のオフィスにあるプリンターは 1 台のみですが、モストレスとカナリア諸島にあるプリンターのデータを、同時にまたは別々に確認できます。このように、日ごと、週ごと、月ごとの消費量やコスト、プリンターのパフォーマンスや状態などの動作レベルを常に把握できます。気に入っている利点がもう 1 つあります。システムが注文を行うごとに、通知のメールを受け取れるのです。



MPS ウェブポータルで、フィルムの消費量やプリンターの動作状態を確認

お客様の声 | CARESTREAM Managed Print Solutions | Mayor Gallego クリニック (スペイン)

MPS を導入したことで、他の地区のセンターに影響を与えることはありますか？

3 か所のセンターの管理については皆からとても支持されていますが、私はモストレスとランサローテでの MPS の成果を特に評価しています。マドリードのクリニックでは、私はいつもその場所にいますので、必要なフィルムの量をおおよそ把握できますが、他の 2 か所のセンターで必要な量の最新情報が常に得られるとは限りません。だからこそ、センターのフィルムが不足しないように、必要な注文をシステムが自ら行えることがとても重要なのです。

フィルムの在庫やプリンターのメンテナンスを、以前はどのように管理していたのですか？

フィルムの管理やメンテナンスは、調整と努力が必要なプロセスです。地理的に離れている 3 か所のセンターを、自分自身で気を配る必要がありました。今では、フィルムを使い果たさないように、MPS システムが監視をしており、適切なテクニカルサービスも確実に受けられるようになっています。このことはカナリア諸島のランサローテのような、大きな都市から遠く離れているセンターでは特に重要なことです。

どのような経済的な利益がありましたか？

私たちにとって、最も重要なことは品質です。品質が確保されると、次は経済的な利益に注目できます。このシステムの場合、MPS の 1 つの大きな利点は、初期投資を行わなくても機器を利用できることであり、今日の経済状況ではとても重要なことです。

しかし、プリンターをお持ちですね。

そうです。ここのプリンターは私たちの所有物です。ただし、ケアストリーム社は MPS プログラムの一部としてプリンターも提供しています。プリント枚数によるコストのみを支払うことになるように、プリンターは設置されますが、プリンターを購入する必要はなくなります。

MPS システムが最も適しているのは、どのような種類のサイトですか？

プリント枚数にかかわらず、担当者が 1 人のセンターの場合に特に適していると思います。大きな病院でも、プロセスが効率化され、フィルムを注文したり、メンテナンスを担当する人は不要になるため、とても実用的です。MPS システムが、自らこのような作業を行います。また、システムが自動的に注文を行うため、承認を要求する必要はありません。これにより、担当者は別の役割に集中できます。3 か所のセンターの責任者として、他の 2 か所のセンターのフィルム在庫を把握する必要はもはやありません。MPS プログラムが代行して作業に対応します。

MPS が最適なのは、プリンターを既に所有している施設ですか、それともプリンターを必要としている施設ですか？

プリンターを所有しているかどうかにかかわらず、どちらの放射線クリニックにも MPS をお勧めします。また、所有しているプリンターの交換を検討している場合も同様です。1 台以上のプリンターを所有している放射線クリニックには、低価格で品質を最大限に高めたいセンターがいくつかあるクリニックには特に、優れたシステムです。

このシステムがあれば、プリンターを購入するための初期投資は不要です。財源を捻出するのが厳しいこのようなときにはとても重要なことです。クリニックは、フィルムの品質に妥協すべきではなく、フィルムにはデジタル化する以外に品質の代案はないため、経済的な理由だけで、他の技術と比べる意味はありません。このシステムのおかげで、クリニックは、プリントするフィルムのコストだけでプリンターを使えるのです。

お客様の声 | CARESTREAM Managed Print Solutions | Mayor Gallego クリニック (スペイン)

プリンターの購入をいつお勧めしますか？購入することと、サービス契約を結んでプリント枚数により支払うことのどちらがより価値がありますか？

私の体験によれば、プリンターの購入で元が取れるかどうかは、プリントする量によります。量に応じて、どちらかに決める方が良いと思います。ただしいずれの場合でも、MPS プログラムは魅力的です。たとえば、プリンターを所有している私たちにとっては、問題が起こるのを防ぎ、メンテナンスとサービスの品質が保証されているため、コスト効果がとても高いのです。機器に問題がある場合や、デバイスが品質基準を満たしていない場合は、システムが警告するのです。

このプログラムを試してみる前はどのような状況でしたか？

このプログラムを使う前は、納品の遅れにより、フィルムを使い果たしてしまう危険性がありました。運搬事故などで、納品が遅れたことが実際にありました。MPS では、在庫が常に十分に確保されているため、フィルムが不足する心配はなくなります。さらに、以前には、フィルムの梱包コストを計算するのに、機器の減価償却、フィルム、メンテナンスなどの、関連するすべてのコストを考慮する必要がありました。今では、システムがフィルムのコストを常に知らせてくれるため、プリントごとの実際のコストがわかります。これは大きな利点です。

最後に、同僚の放射線科医には、MPS について何を伝えたいですか？

プリンターを所有しているかどうかにかかわらず、すべての放射線科医に MPS をお勧めします。

プリンターを既に所有している場合は、問題がなくなるという利点があります。プリンターを所有していない場合は、購入の初期投資をしなくても、プリンターを利用できます。プリンターの投資コストは不要です。フィルムとメンテナンスの料金を支払うだけで良いのです。これは、とても効率的で、コスト効果が高いシステムだと思います。



**X 線技師の Ignacio Cores 氏による
DRYVIEW 6800 レーザーイメージャーからのフィルムのレビュー**